

小豆島ヘルシーランド株式会社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

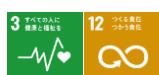
2021年6月9日
小豆島ヘルシーランド株式会社
代表取締役 柳生 敏宏

SDGsへの取り組み

SDGs

テーマ

取組事項



健康・福祉

オリーブには保湿・美容効果や悪玉コレステロール低減効果、抗酸化作用があり、当社の思い描く理想の健康像である「百年常若」の実現に向けて人々の心と体の健康に貢献します。



社会貢献・地域貢献

オリーブ苗木の寄贈や被災地支援、世界の医療団への寄付等の社会貢献活動を継続し、空き家を活用した「妖怪美術館」の運営やNPO法人との協同連携により、小豆島の発展に貢献します。



ダイバーシティ

各拠点に健康づくり担当者を設置するなど従業員の健康維持・増進活動をサポートします。健康課題への取組みにより、「健康経営優良法人(ブライト500)」に認定されております。



環境保全

CO₂吸収量が多いとされるオリーブの木を2,100本栽培しております。果実だけではなく、有機JAS栽培で育てられた葉を活用した商品開発により、自社農園「オリーブの森」の維持に取り組みます。

2030

オリーブの無限の可能性を追求し、地域の発展に貢献する

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

